

令和6年度戦略会議合同訓練 実施概要

令和6年 12月

四国南海トラフ地震対策戦略会議
事務局

能登半島地震の情報関係の課題

- ・ 初動時の情報収集、不感地帯での通信確保、省庁間での情報共有等の課題が発生。

訓練の検証ポイント（フェーズ①：被災状況確認フェーズ）

①情報収集の確認

- ・ 協定に基づいた伝達方法により、各機関から被害情報を受信できるか。

②新技術の検証

- ・ 新技術（スターリンク、Zao-X）による情報伝達が可能か。

③情報共有の確認

- ・ 受信した各種情報を関係機関（戦略会議メンバー）に共有できるか。

※協定締結機関からの映像等を戦略会議メンバーにそのまま提供することは秘匿性、セキュリティ、情報の正確性等の側面から本来問題があるが、今回は訓練で課題の認識を共有することを目的として試験的に実施する。

訓練の検証ポイント（フェーズ②：オペレーション検証フェーズ）

①情報伝達系統の確認（救援・救護、緊急物資輸送）

- ・ 実際に関係機関間でTeamsを介して情報伝達を行い、現行の計画どおりに対応できるか、現行の計画で不具合はないか。

令和6年度南海トラフ戦略会議合同訓練イメージ

能登半島地震の状況再現

- ・能登半島地震で発生した代表的な災害状況（孤立）を四国内で想定する。
- ・孤立地区として、高知県土佐清水市を検証地区とする。



国道249号大谷トンネル（珠洲市）

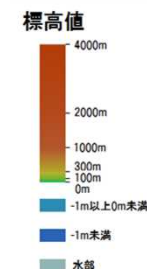
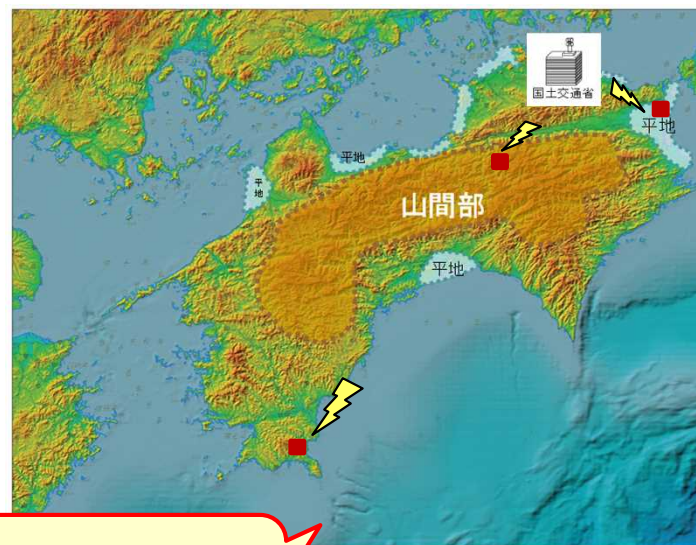


津波の引き波による住宅2階部分の流出状況（能登町）



四国を舞台に
状況再現

災害現場を設定して、四国
地整と情報伝達を実動



建築物の損壊状況（七尾市）



木造建築物の倒壊状況（穴水町）



焼失した市街地を北側から撮影した様子（輪島市）

スターリンクを前提とした
Teams接続等を想定

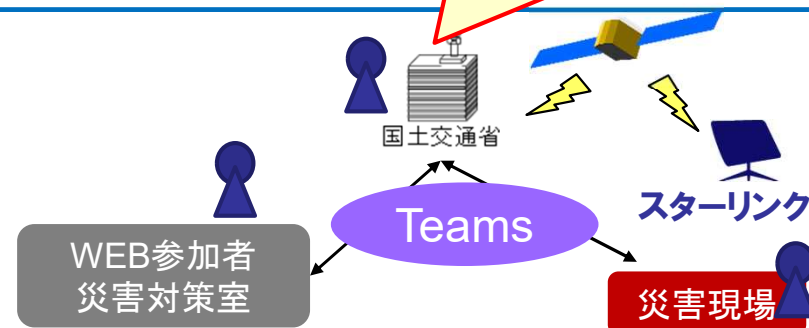
実施イメージ

①被災状況確認フェーズ

- ・四国全体の被災情報の収集・共有（戦略会議メンバーで共有）

②オペレーション検証フェーズ（能登半島地震の再現）

- ・スターリンク等の新しい情報通信手段により、孤立地区の被災情報を確認
- ・与えられた状況下で、オペレーション（救援・救護や物資輸送）を確認し、現行の計画における対応が十分か検証



令和6年度南海トラフ戦略会議合同訓練イメージ (①被災状況確認フェーズ)

①被災状況確認フェーズ (能登半島地震の再現) , ②オペレーション検証フェーズ (孤立箇所の状況確認)

- 形式 : 各機関の災害対策本部をTeams等で繋ぎ被災情報の共有訓練を実施。四国地整及び徳島県はスターリンクを活用して情報収集訓練を実施。
- 目的 : 被災情報収集方法へ最新技術をプラスすることで、能登半島地震の際に課題 (初動時の情報収集、不感地帯での通信確保、省庁間での情報共有等) に対応できるか確認する。



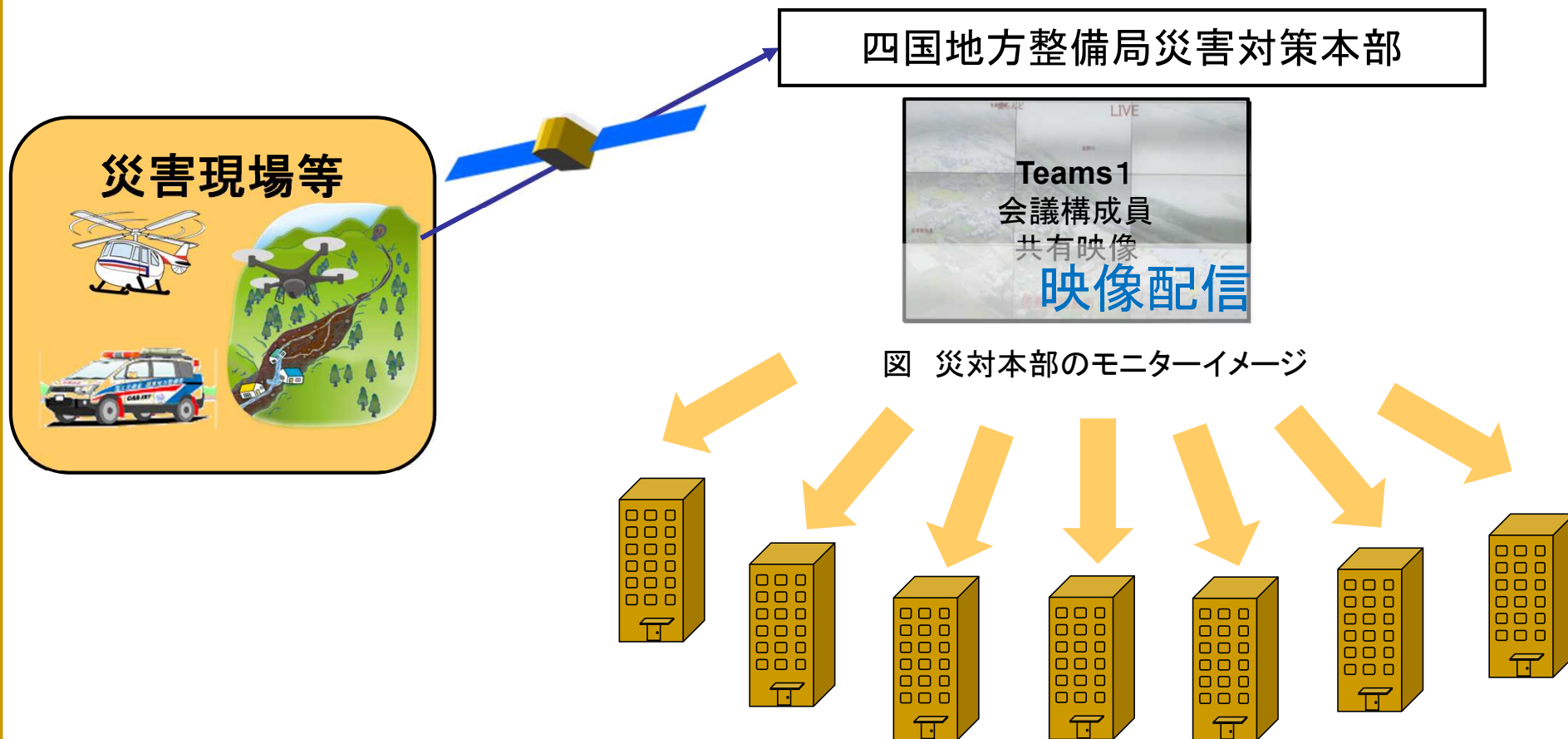
現地映像の共有方法について

①被災状況確認フェーズ（能登半島地震の再現）、②オペレーション検証フェーズ（孤立箇所の状況確認）

＜戦略会議合同訓練における現地映像の共有方法＞

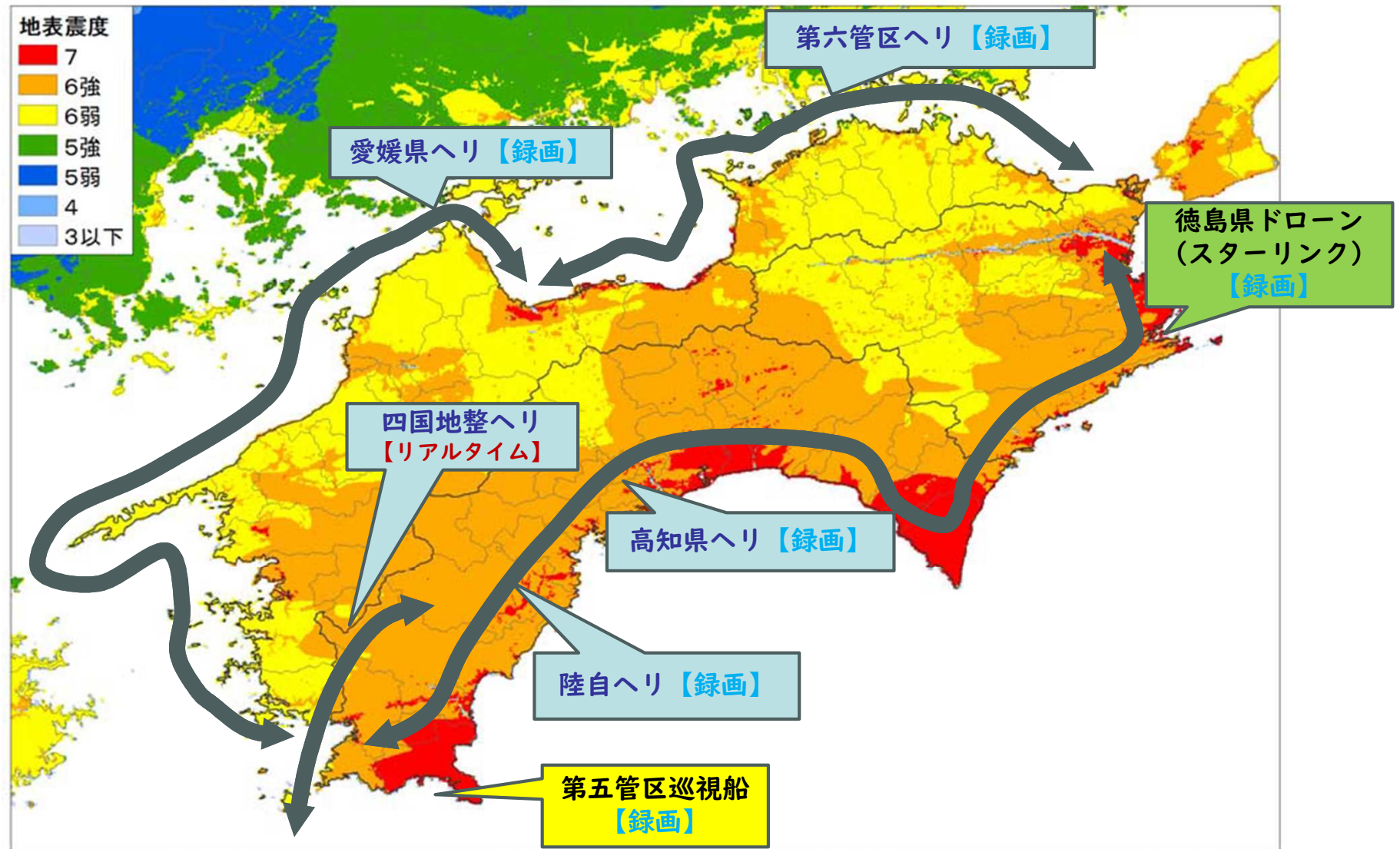
各機関の災害対策本部に映像を配信する方法として、映像共有化システム、Web会議システム等があるが、今回はWeb会議システムとしてTeamsを用いて試験的に訓練を実施。

※協定締結機関からの映像等を戦略会議メンバーにそのまま提供することは秘匿性、セキュリティ、情報の正確性等の側面から本来問題があるが、今回は訓練で課題の認識を共有することを目的として試験的に実施する。



令和6年度南海トラフ戦略会議合同訓練イメージ（①被災状況確認フェーズ）

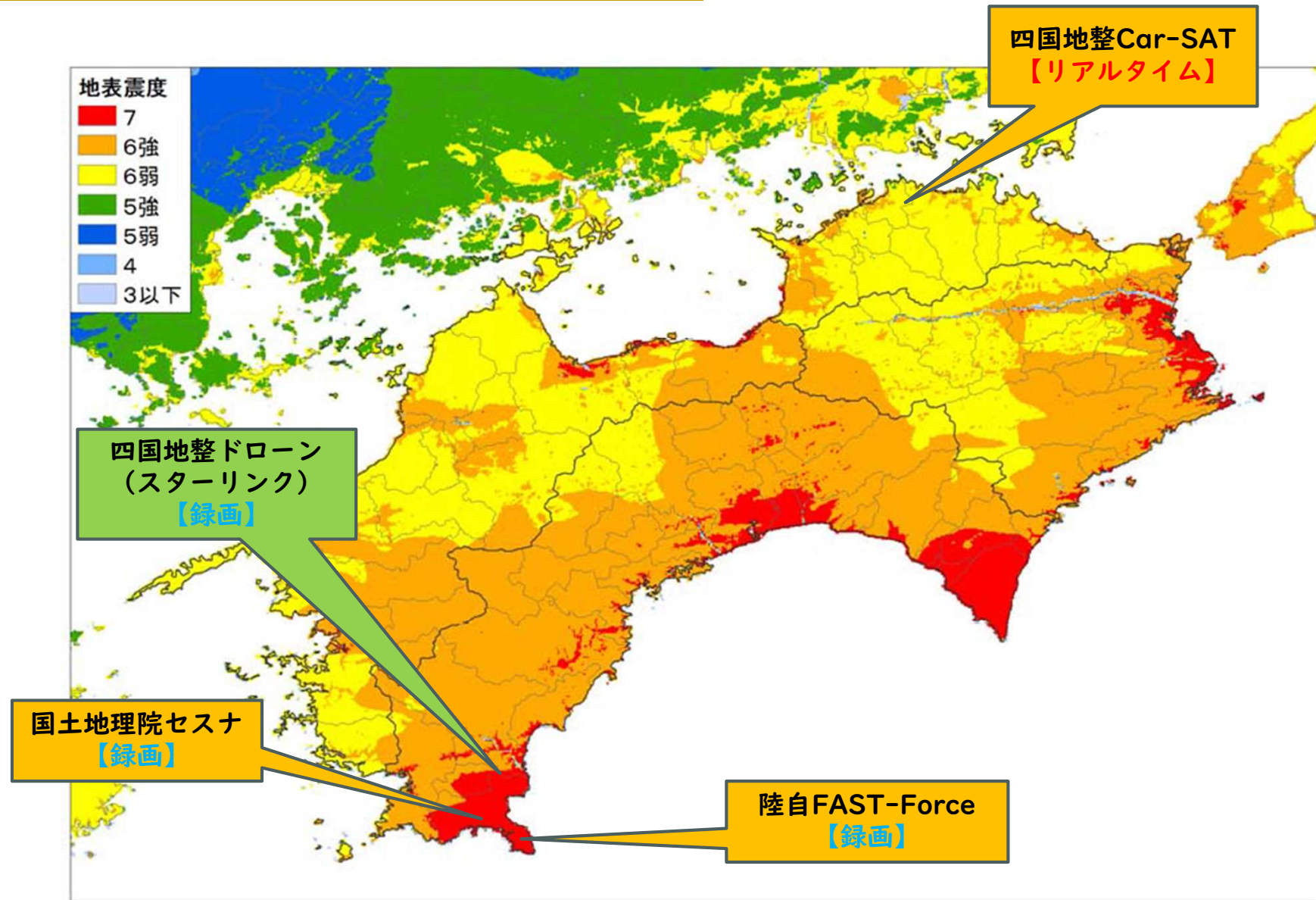
①被災状況確認フェーズ（能登半島地震の再現）



情報収集範囲のイメージ

令和6年度南海トラフ戦略会議合同訓練イメージ（②オペレーション検証フェーズ）

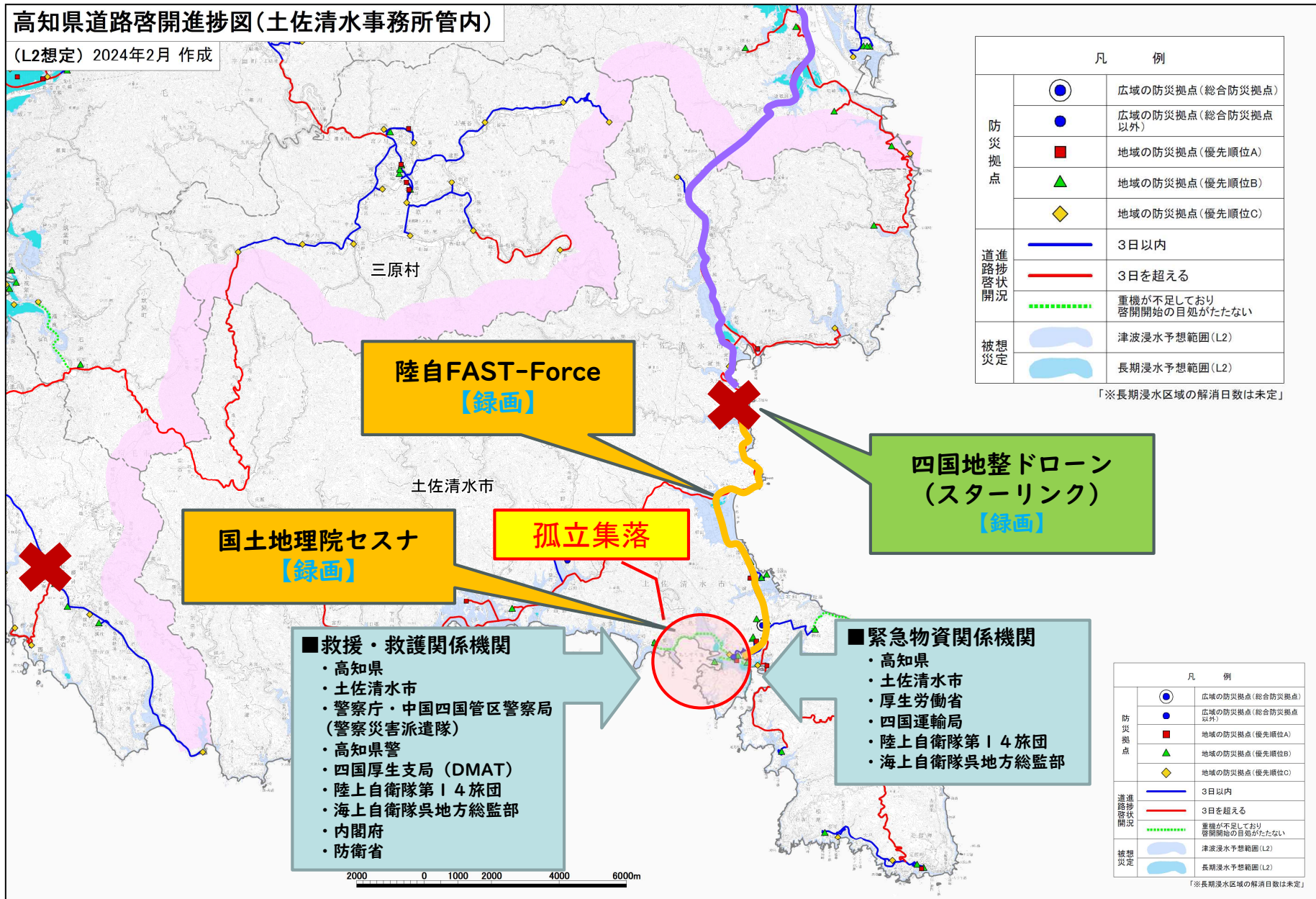
②オペレーション検証フェーズ（孤立箇所の状況確認）



情報収集範囲のイメージ

高知県 足摺岬エリアの訓練ルート図例 (②オペレーション検証フェーズ)

②オペレーション検証フェーズ (孤立箇所の状況確認)

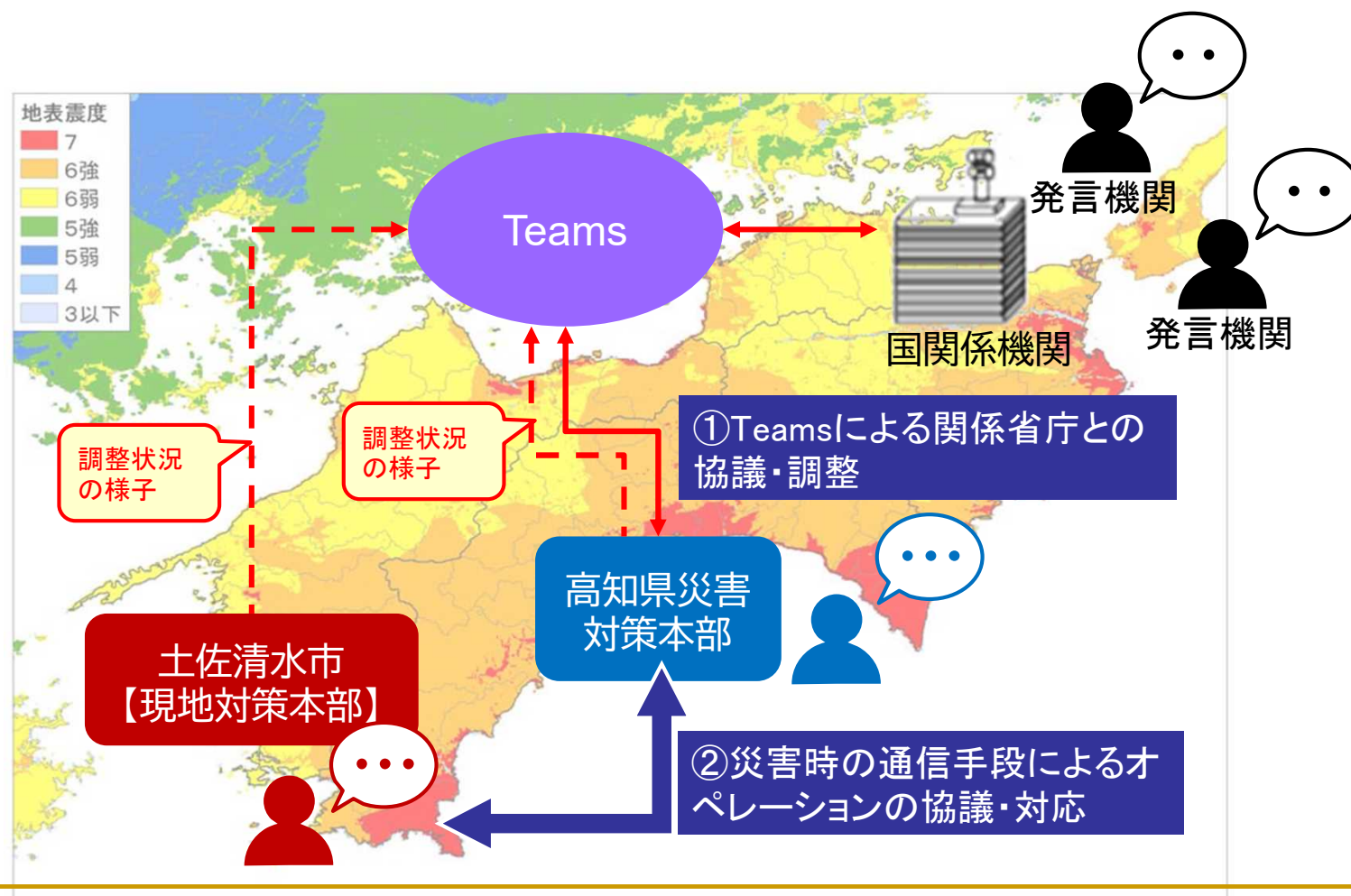


「測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 5JHf 386」「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」

令和6年度南海トラフ戦略会議合同訓練イメージ (②オペレーション検証フェーズ)

②オペレーション検証フェーズ

- 形式：情報伝達訓練等
- 目的：各種対応計画に定められた関係機関相互の協議・調整対応を実践しながらオペレーション上の課題を確認する。
- 手順：四国全体の被災状況を踏まえて、孤立地域への災害対応オペレーション（救援・救護、緊急物資輸送）における連携内容や連携手順を確認する。県と土佐清水市は災害時の通信手段で協議対応を行い、関係省庁はTeamsを介して協議・調整を行う。



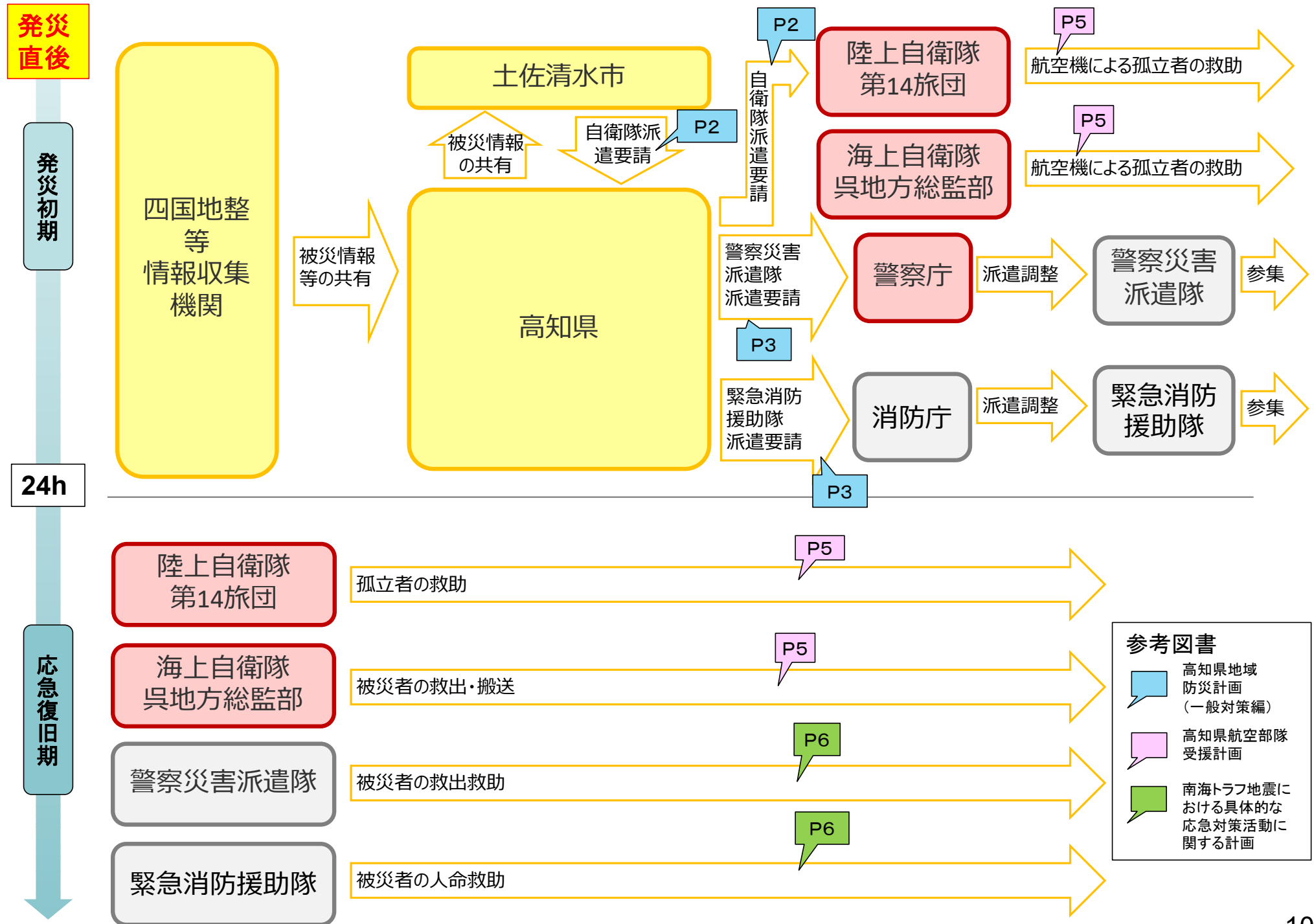
救援・救護訓練（人命救助）シナリオ骨子（②オペレーション検証フェーズ）

- 訓練シナリオの骨子作成にあたり参照とした計画は以下の通り。

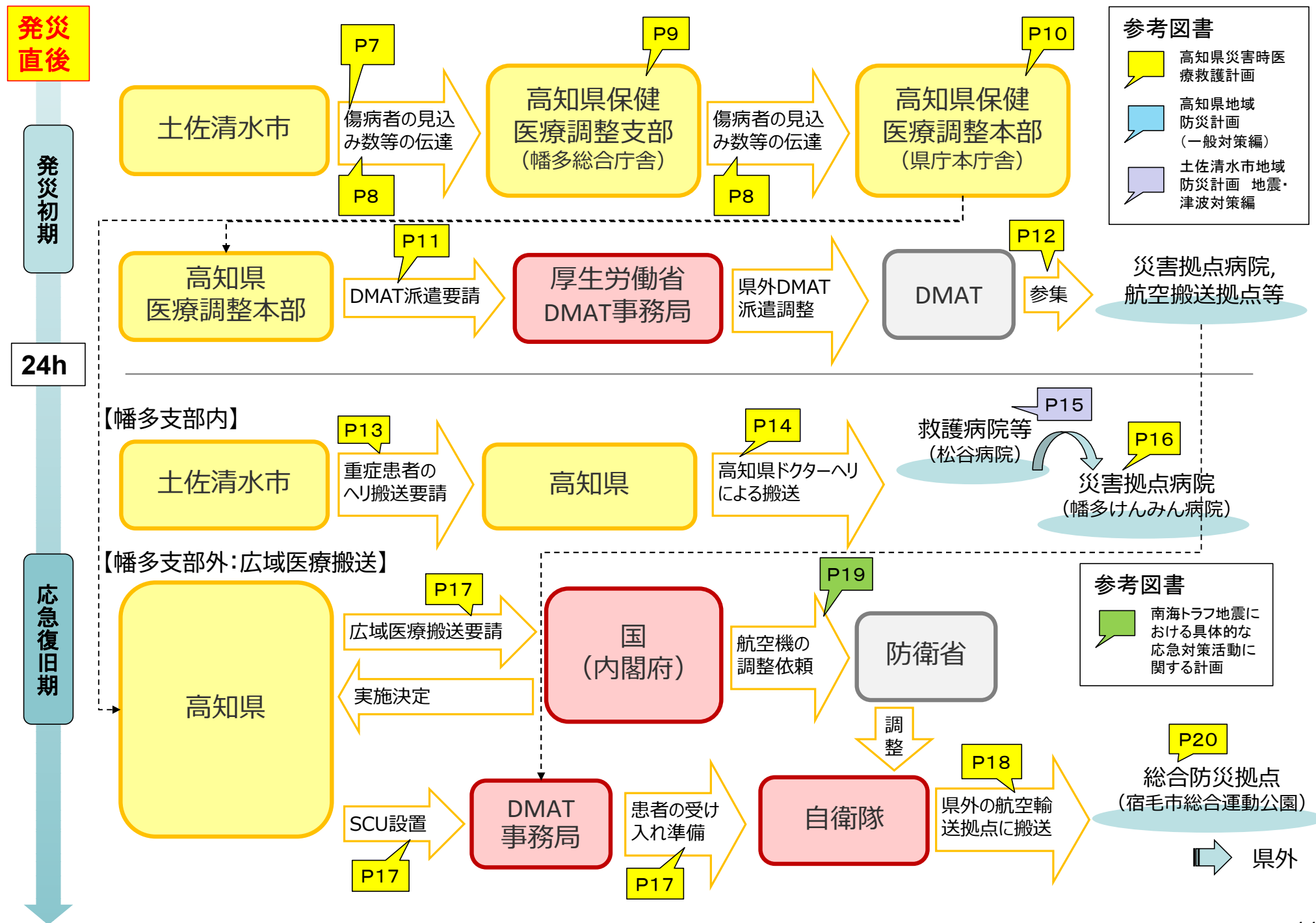
表 訓練シナリオ作成時の参考資料

訓練の分類	資料名	作成時期	発行元
救援・救護訓練 （人命救助）	高知県地域防災計画（一般対策編）	令和5年6月修正	高知県防災会議
	高知県航空部隊受援計画	-	-
	南海トラフ地震における具体的な応急対策活動に関する計画	令和5年5月23日	中央防災会議幹事会
救援・救護訓練 （医療救護）	高知県災害時医療救護計画	平成27年3月 （令和5年7月一部改定）	高知県
	高知県地域防災計画（一般対策編）	令和5年6月修正	高知県防災会議
	土佐清水市地域防災計画 地震・津波対策編	令和5年10月（一部改訂）	土佐清水市防災会議
物資輸送訓練	南海トラフ地震における具体的な応急対策活動に関する計画	令和6年5月	中央防災会議幹事会
	高知県地域防災計画（一般対策編）	令和5年6月修正	高知県防災会議
	土佐清水市地域防災計画 地震・津波対策編	令和5年10月（一部改訂）	土佐清水市防災会議

救援・救護訓練（人命救助）シナリオ骨子（②オペレーション検証フェーズ）



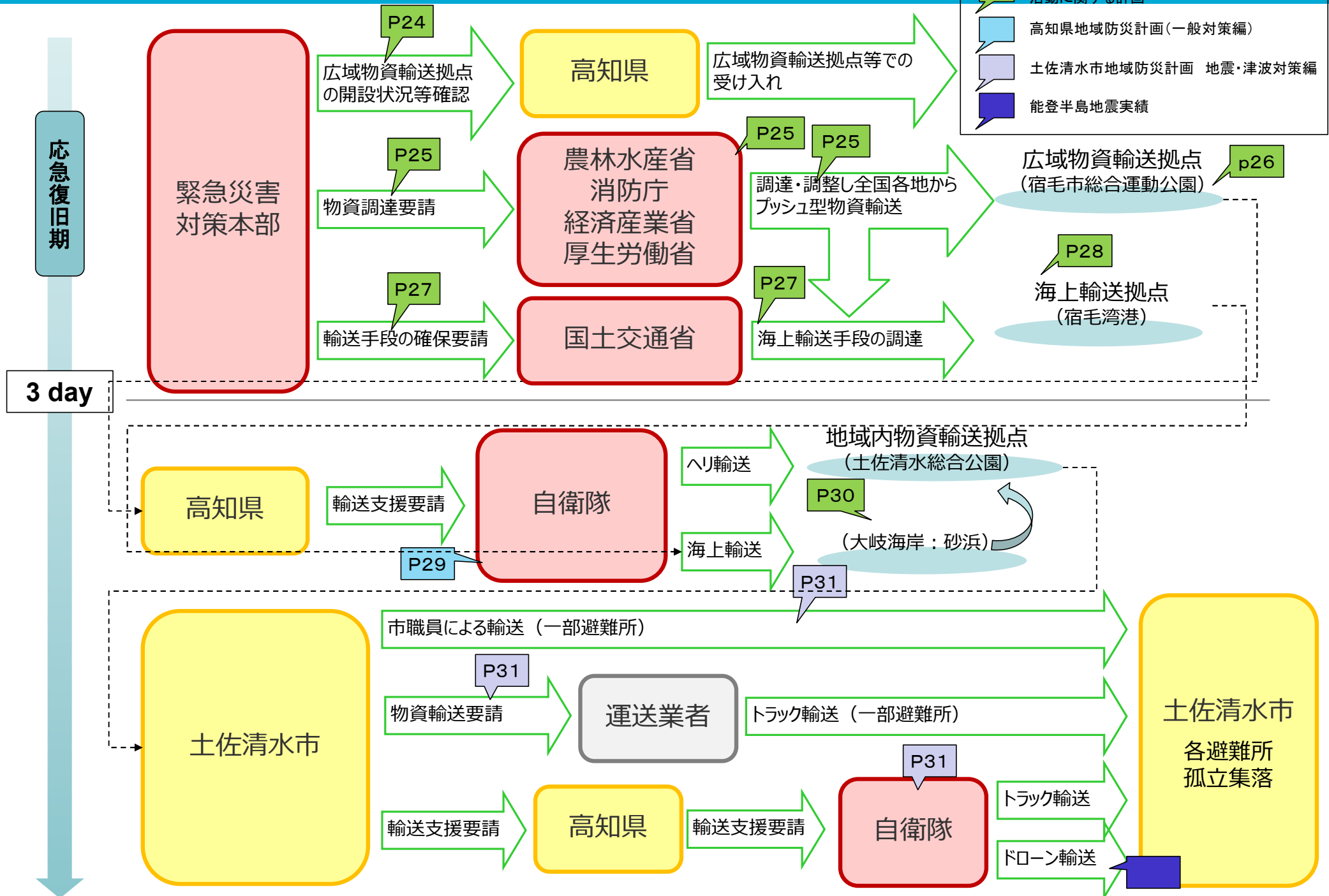
救援・救護訓練（医療救護）シナリオ骨子（②オペレーション検証フェーズ）



物資輸送訓練シナリオ骨子（②オペレーション検証フェーズ）

参考図書

- 南海トラフ地震における具体的な応急対策活動に関する計画
- 高知県地域防災計画（一般対策編）
- 土佐清水市地域防災計画 地震・津波対策編
- 能登半島地震実績



※前提条件：広域物資輸送拠点から地域内物資輸送拠点までのトラック協会による輸送は経路の被害により不可